NO 23

HO KKAIDO

建築士会

女性委員会

編集発行 女性委員会

〒060 中央区北4条西5丁目 三井生命共同ビル (社)北海道建築士会 ☎ 011-251-6076

見学会 < チ セ > 滝川　6月22日(土) 道央Dブロック

見学コース

＊老健施設「ナイスケアすずかけ」

＊大野　耕太郎　ギャラリー「陶　居」

＊チャペル「滝川ベルコ」

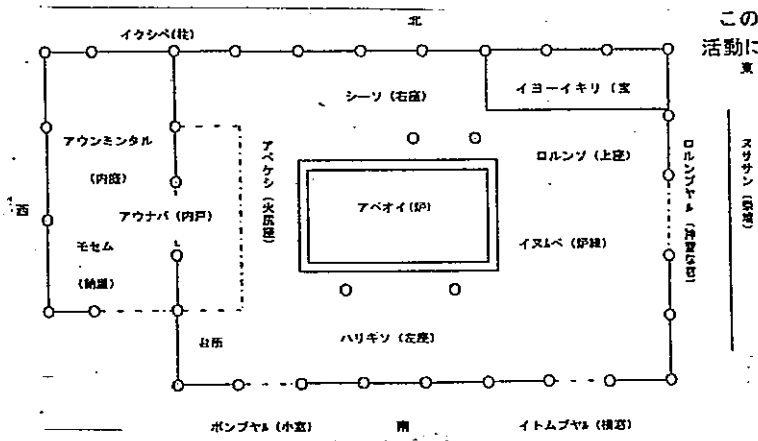
＊国学院大学　敷地内「チセ」

この建物は空知地方のアイヌのウラッチセ（笹ぶきの家）を復元したものです。

市民グループ「たきかわチセ・ア・カラの会」を中心に、多くの市民、滝川建築士会、北海道ウタリ協会旭川支部などの協力により平成13年(2001)に建てられました。

中心部に囲炉裏が配置されたチセには、モセム（納屋）がついています。使用した材料は骨組みの柱はコナラ、屋根材は主にヤチダモを使い、屋根や壁はクマイザサで葺きあげ、それを組むための「サンクマ」にはヤナギを使いました。

このチセはアイヌ文化の振興を図る施設として、さまざまな活動に活用されています。



・ベルコ・チャペルにて。

・チセ内にて 制作スライド 研修中・

☆☆あいにくの雨でしたが 盛りだくさんの内容について 時間を忘れてしまいました。
チセ見学後の 懇親会には 食べきれない程の ウニ・アワビ!!! (写真がなくて残念です)
スライド上映・準備・テント撤収・と お手伝いいただきました 滝川青年部会の 方々に感謝しました。
最後に 大野先生のオリジナル 湯のみ おみあげいただきました。(家宝にします。)
神部さん 有難うございました

「 全国女性建築士連絡協議会 」 東京 7月12(土)13日(日)

全建女に参加して 於 東京 7月12・13日
テーマ 地域と共生する住環境づくり
出席者 山本・早川・神戸・桑原・北総研・池田美保

1日目は環境づくり・まちづくり実践発表と、某葺職人・工務店経営・行政・環境NPO・まちづくりプランナーらによるパネルディスカッションでした。

2日目 分科会(司会 早川さん 出席 神戸さん コメンテーター 池田さん(北海道) 福島から2名 私は司会のアシスタント)

テーマを子供・住環境・まちづくりとし、福島からは高校生アンケート・フォーラムを企画し子供の夢を育む施設建設に役立てた例と北海道からは冊子「ただいま」を発刊したことによる実践例が紹介され、大きな反響があり質疑応答が多く出されました。2日間の印象は職業人としてばかりでなく社会や地域の人と関って ボランティアに励み、母、お年寄りの介護人、孫達に対するばあちゃんの立場から、様々に活動の視点を考えて未来に向けて何かしたいと意思がしっかり詰られた全建女であったことでした。パネリストたちの日常生活にふれてのディスカッションは厳しくもしばしば笑いと同情も誘われました。連合会長の「社会の入会者数が減っているが、入会しての メリットはなくても ボランティアができるから入会したい…」の言葉には多くの参加者が納得された様子でした。会場付近での夕食会では、北海道パワーであふれ楽しいひとときでした。下戸の私も少々ビールに挑戦…。 全建女の詳しいことはすかの折りにーとりあえず、参加させて頂き、ありがとうございました。 桑原庸子

平成14年全国女性建築士連絡協議会プログラム

「地域と共生する住環境づくり」

～さまざまな職域・地域で活躍する建築を担う女性たち～

於：女性と仕事の未来館ホール
総合司会 平野 啓子

平成14年7月12日(金)
〔開会式〕13：30～13：55

・主催挨拶	連合会会長	菊竹 清訓(予定)
・共催挨拶	女性と仕事の未来館館長	樋口 恵子(予定)
・委員長挨拶，運営説明	連合会女性委員長	小谷部育子

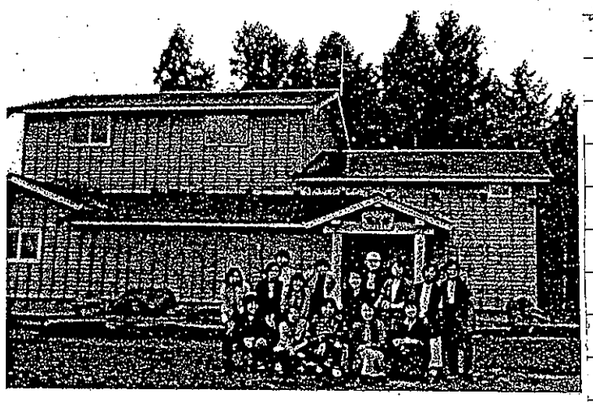
第1部 「地域を動かす女性建築士の活動」 13：55～15：35

(1)「子どもの居場所はどこにあるのか」	浅見 美穂・関口佐代子(神奈川)
(2)「『祇園祭トイレ』ボランティア」	山田 敬子(京 都)
(3)「シックハウス症候群の実態調査とその報告」(大阪士会)	
(4)「ユニバーサルデザインとバリアフリーデザインに基づく施設改修の実践」	山名 千代・香山 純子(岡 山)
(5)「若松南海岸通り近代建築物の保存と活用のまちづくり」	林カツ子(福 岡)

＝ 休 憩 ＝ 15：35～15：50

第2部 パネルディスカッション「さまざまな分野で活躍する建築を担う女性たち」 15：50～17：30

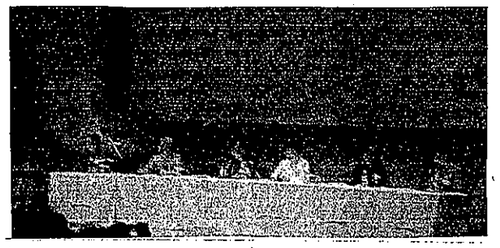
コーディネーター	村上美奈子(東京：設計事務所主宰・まちづくりプランナー)
パネリスト	鍵野 洋子(兵庫：設計事務所経営・環境NPO理事長)
	永島 恵子(東京：住宅行政)
	小田 道子(東京：建築ジャーナリスト)
	大橋百合子(福島：茅葺き職人)
	山口三智子(京都：工務店役員)



見学会 < 新星館 > 美瑛 7月 7日(日) 環境共生部会主催

— 須田剋太・島岡達三作品を
— 展覧した美術館が
— 丘の町・美瑛新星の丘に

約200年前の民家を新風土に移築した美術館で二人の作家の作品の似た作品の違いの違和感でした。
昨年道内の古材建築を見学しましたが残念ながら内地の物の1つ1つのパーツの重厚さの違いを感じました。
その後の懇会「エルムエンジェル」での"赤麦"初体験、そしてロッジハウスでのディナータイム……。
いずれも女性委員会ならではの楽しいひとときでした。
企画の皆様、ありがとうございました。



「H15年は兵庫県の予定です」

平成14年7月13日(土)
〔全国女性部会長(委員長)会議〕 8：00～8：50 於：建築会館5F連合会会議室
司会 奥山 淑子

〔分科会〕 9：00～11：00 於：建築会館3階会議室他

A分科会	「健康住宅関連」	司会 斉藤 弘江(栃 木)
B分科会	「環境共生関連」	司会 奥山 淑子(和歌山)
C分科会	「建築士制度と士会活動」	司会 宮本 伸子(東 京)
D分科会	「高齢社会関連」	司会 中島 照子(香 川)
E分科会	「法制度関連」	司会 岡田 伸子(奈 良)
F分科会	「歴史的建造物の保存と開発」	司会 安井 妙子(宮 城)
G分科会	「子供・住環境・まちづくり」	司会 早川 陽子(北海道)
H分科会	「集まって住む」	司会 小見美由紀(富 山)

＝ 全体会場(女性と仕事の未来館「ホール」)へ移動 ＝ 11：00～11：30

第3部 「さまざまな課題への女性建築士たちのメッセージ」 11：30～12：30
於：女性と仕事の未来館「ホール」
司会 早川 陽子

見学会 ＜ 和光荘 ＞ 小樽　　8月10日（土） 道央Bブロック

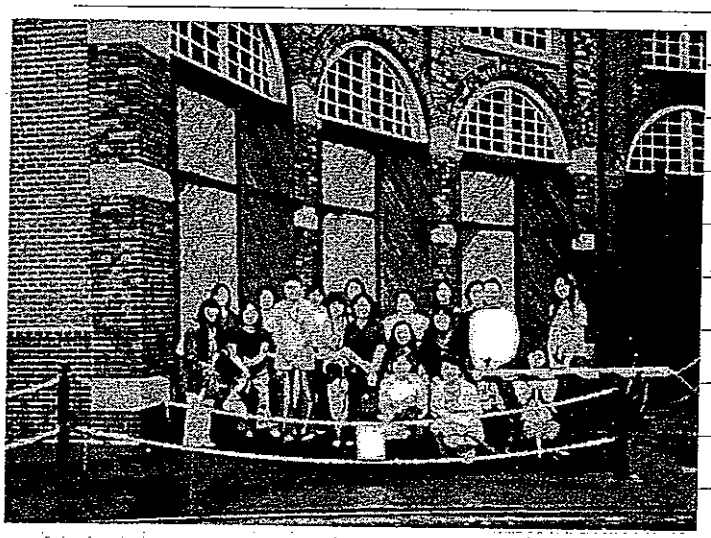
見学コース

＊「和光荘」

＊昼食ヴェネチア料理「マルコポーロ」

＊手宮「交通記念館」

☆素敵な和光荘の写真が間に合いませんでした。
次号 PART II として
ご報告します。



『和光荘、交通記念館見学会』

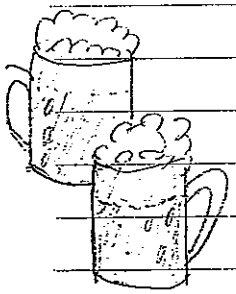
8月10日、霧雨の降る肌寒い天気の中、遠方からの参加者も含めて総勢32人が集まって、時には迷子（!?）になりながらも、賑やかに見学会が行われました。

交通記念館から歩いてすぐの手宮洞窟古代壁画も案内してもらい、普段は触れる機会の少ない地元の歴史を改めて学んだ、内容の濃い見学会でした。

小樽支部　中條 渉美

＊＊＊ブロック活動報告＊＊＊＊＊＊＊＊＊道北Aブロック

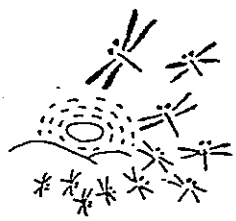
第15回 建築士の日記念 チャリティービールパーティーに参加して。



ビールの苦手な方……美味しそうに書けません ゴメンナサイ!!）

7月7日（月）に開催されたビールパーティーは、今回はいつもと違う企画で行われました。旭川支部創立50周年という事もある様ですが、偉い方達の挨拶が終ってから、青年部の方々が一斉にビールを配り、一斉に飲み始める様に企画されていたり、士会の活動を壁に映写し、コメントして、参加していない方にも解り易い説明があり、楽しめる要素が沢山あったと思います。中には飲むのに夢中になって、映像すら見ていない方も多かったのではないかと思いますが、詳しくは"建築"50周年記念号を御覧になって頂ければ幸いです。何年か振りに参加した私もビール日和だったのもあり、ビールが進む進む、飲みました。とにかく、楽しかったです。　青木でした。

「編集後記」と言うより「皆様へのお詫び」



私事とはいえ年末の悪さも加えて広報の発行が大幅に遅れました事申し訳ございませんでした。（もうすこしで年内発行になるところでした）。優しいねぎらいの言葉とともにお写真、原稿をお送りいただきました方々…また今日まで大きな気配でお待ち下さった各支部の方々に感謝とおわびの気持ちでいっぱいです

"ありがとうございました"　道央D　米田